

公益社団法人福岡国際ミズの会
平成 27 年度事業報告書
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

基本方針

国際化時代を支える女性の人材育成を図り、国際的相互理解の促進と、女性の地位の向上・社会参画に資することを目的とし、次の事業を遂行する。

また、特別会員を増強し、本会の事業の更なる充実を図るとともに、本会の活動についてこれまで以上に広く認知していただくよう努める。

【公益事業】

1. 「国連 N G O 年次総会」への派遣事業

平成 27 年度は、国連の 70 周年記念行事の関係で、国連 N G O 年次総会が開催されなかったため、国連諸機関が開催する会議として下記の会議へ参加することに変更し、派遣学生の公募、選考を実施し、3 名の学生を派遣予定であったが、11 月にパリで同時多発テロが起こったため、直前に派遣事業を取りやめた。後日、派遣予定であった学生の中から中村有希氏に福岡国際ミズ・シンポジウムのパネリストとして参加していただいた。

会議名：「Sustainable Innovation Forum 2015」

日 程：平成 27 年 12 月 7 日（月）～8 日（火）

開催地：フランス・パリ

テーマ：「気候変動に関わる内容」

応募者：9 名

派遣予定であった学生：3 名（久保山雄介氏、中村有希氏、吉野美穂氏）

2. 福岡国際ミズ・シンポジウムの開催

日 時：平成 28 年 3 月 9 日（水）15：00～17：30

会 場：アクロス福岡 4 階 国際会議場

テーマ：「COP21 の結果を受けて環境問題を考える」

参加者：120 名（高校生・大学生・一般の方等）

プログラム

➤ 基調講演

『COP21 を終えて、これから…』

浅野 直人氏（中央環境審議会会長・福岡大学名誉教授）

➤ パネルディスカッション

コーディネーター：浅野 直人氏

パネリスト 3 名

一般代表：平由以子氏（NPO 法人循環生活研究所理事長）

学生代表：中村有希氏（九州大学地球惑星科学科 4 年）

行政代表：永津龍一氏（九州グリーン購入ネットワーク事務局長）

※参加者にアンケートを実施した結果、内容やプログラムには概ね満足いただいたが、会場の音声が聞き取りづらかった等の意見もあったため、反省点として次回以降の改善に繋げる。

【その他の事業】

1. 会報誌の発行

・派遣事業を実施できなかったこと、また、シンポジウムが 3 月開催だったことにより年度内の発行に至らなかった。

2. H P の充実

・本会の活動内容について、多くの方に知っていただき更なる理解を深めていただくために、H P のリニューアルを行った。

3. 会議の開催

平成 27 年 6 月 3 日（水）10：00～11：32 第 1 回理事会

平成 27 年 6 月 18 日（木）14：00～15：32 通常総会

平成 28 年 3 月 23 日（水）14：00～15：15 第 2 回理事会